

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	京丹後市 網野地域 家庭教育支援チーム (呼称: <u>ほのぼの倶楽部あみの</u>)
②活動拠点	京丹後市網野地域公民館
③活動範囲	網野中学校区
④組織体制	<u>11</u> 人 元教職員 2人、支援団体・NPO法人関係者 8人、その他 1人
⑤活動開始年度	<u>平成21年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 京丹後市教育委員会事務局 生涯学習課 網野地域公民館 (TEL)0772-69-0663 (E-mail) amino-komin@city.kyotango.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者等への学びの場の提供 ■保護者等への地域の居場所づくり □アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> L <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> □自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) □保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) □その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) </div> </div> ■その他(保護者が集まる機会にあわせ子育て交流会を開催)
②活動対象	<ul style="list-style-type: none"> ■乳幼児 ■小学生(低学年) □小学生(中学年) □小学生(高学年) ■中学生 □高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保育所・幼稚園・小中学校等での子育て交流会「子育ておしゃべり会」 ● 子育て広場「ほのぼのルーム」(地区の子育てサロン、子育て支援センターと情報交流をとりながら開催) ● 子育て支援センターでの「高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業」 ● 小学校での「手紙で結ぶ家族の絆事業」 ● 子育て相談室(こころのエステサロン) ● 家庭教育支援チームだよりの発行 ● 家庭教育支援チーム定例会
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校、幼稚園、保育所に出向き、「子育ておしゃべり会」を開催することで保護者同士、子育てについて考え、見つめ直す機会となり、「子育てについて交流する意義」を感じてもらっている。今後も学校、幼稚園、保育所等と連携しながら、必要とされる事業を展開していく。 ● 子育て広場では参加者が多くあり、親子のふれ合い促進とともに親同士の語らいの場としての機能も果たしてきている。今後も親子で楽しめる内容を考え、広くお知らせしながら誰でも気軽に参加してもらえる場を提供していく。 ● 若い世代へのアプローチとして、高校生に焦点を当てた事業を展開している。子育て支援センターに場を提供してもらい、高校生が赤ちゃんとおふれあい保護者の方と交流するもので、保護者にも高校にも定着してきている。 ● 手紙で結ぶ家族の時間が、改めて子どもに向き合ってもらった感想がアンケート結果から多く寄せられた。 ● 定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、地域の中の子育てサポーターとして身近に求められていることを共有し合い、タイムリーに対応できる力量を付けていく。
<p>⑤活動財源</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 文部科学省補助事業(事業名:家庭教育支援基盤形成事業) □ 文部科学省委託事業(事業名:) □ 厚生労働省事業(事業名:) ■ 地方公共団体単独事業として実施 □ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) □ その他の支援により活動を実施 ()